

No.	20
策定年月	令和7年3月
見直し年月	

水田農業高収益化推進計画

石川県

1. 水田において高収益作物・子実用とうもろこしの導入を図る目的

本県においては、農家の高齢化による産地規模の縮小や資材費の上昇、他産地との競合による価格の乱高下など、園芸産地をめぐる環境は厳しさを増してきている。さらに、本県は米主体の農業生産構造となっており、米の需要の減少が一層進むことが懸念される中で、水稻農家の所得を確保するため、水田を活用した園芸品目の導入（複合経営）を押し進める必要がある。

平成28年より、JA、県、全農県本部、JAグループ石川営農戦略室が連携して、水田における園芸品目の生産振興を行ってきており、集出荷施設や販路が確保されている「ブロッコリー」、「かぼちゃ」、「白ねぎ」、「たまねぎ」の4品目を重点品目に定めて推進を図っている。

今後も引き続き、関係機関が一体となって、水稻農家への重点4品目の作付けを推進し、本県の農業産出額の向上を図っていく。

参考【石川県成長戦略：農業産出額 480億（R3）→600億（R14）】

2. 目標

(1) 推進方針

石川県では、JA、県、全農県本部、JAグループ石川営農戦略室と連携して、「いしかわ園芸振興推進本部委員会」を立ち上げ、水田における園芸品目の生産振興を行ってきており、集出荷施設や販路が確保されている「ブロッコリー」、「かぼちゃ」、「白ねぎ」、「たまねぎ」の4品目を重点品目に定めて推進を図っている。品目ごとにワーキンググループを開催しており、その中で、地区別作付計画を策定し、品目別の取組の進捗管理、販売・生産技術対策についての検討・進捗管理・評価を行うとともに営農指導員・普及員の育成を図ることで水田農業の拡大に取り組んでいくこととしている。

(2) 推進品目

品目名	用途	露地／施設	選定理由	目標							
				作付面積の拡大		収量の向上		販売額の向上		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
ブロッコリー	生食用	露地	いしかわ園芸振興推進本部委員会において、重点品目として推進している品目であり、集出荷体制や販路が確保されており、集出荷拠点を中心とした産地の拡大が見込めるため。JA加賀を始め、全農を通じ市場出荷を行っているが、需要を満たせていない。	176.6 ha (令和5年)	195 ha (令和11年)	446 kg/ 10a (令和5年)	454 kg/ 10a (令和11年)	349,204 千円 (令和5年)	373,597 千円 (令和11年)		
かぼちゃ	生食用 加工・業務用	露地	いしかわ園芸振興推進本部委員会において、重点品目として推進している品目であり、集出荷体制や販路が確保されており、集出荷拠点を中心に産地の拡大が見込めるため。また、全農を通じ、関西の食品関連企業から契約産地として増産が期待されている品目のため。	125.0 ha (令和5年)	126 ha (令和11年)	703 kg/ 10a (令和5年)	795 kg/ 10a (令和11年)	168,197 千円 (令和5年)	168,620 千円 (令和11年)		
白ねぎ	生食用	露地	いしかわ園芸振興推進本部委員会において、重点品目として推進している品目であり、集出荷体制や販路が確保されている。全農を通じ、市場出荷を行っているが、通年需要があり、契約出荷も望まれている。大規模水稻農家へ機械化一貫体系で導入し、ロット拡大が可能。	36.9 ha (令和5年)	41 ha (令和11年)	545 kg/ 10a (令和5年)	750 kg/ 10a (令和11年)	82,092 千円 (令和5年)	105,370 千円 (令和11年)		
たまねぎ	生食用 加工・業務用	露地	いしかわ園芸振興推進本部委員会において、重点品目として推進している品目であり、全農を通じ県内外へ販売されている。複数JAで出荷調整施設を利用し、収穫時期を工夫し、処理量を増やすことができる。大規模水稻農家へ機械化一貫体系で導入し、ロット拡大が可能。	14.6 ha (令和5年)	25 ha (令和11年)	2,527 kg/ 10a (令和5年)	3,000 kg/ 10a (令和11年)	28,146 千円 (令和5年)	57,216 千円 (令和11年)		

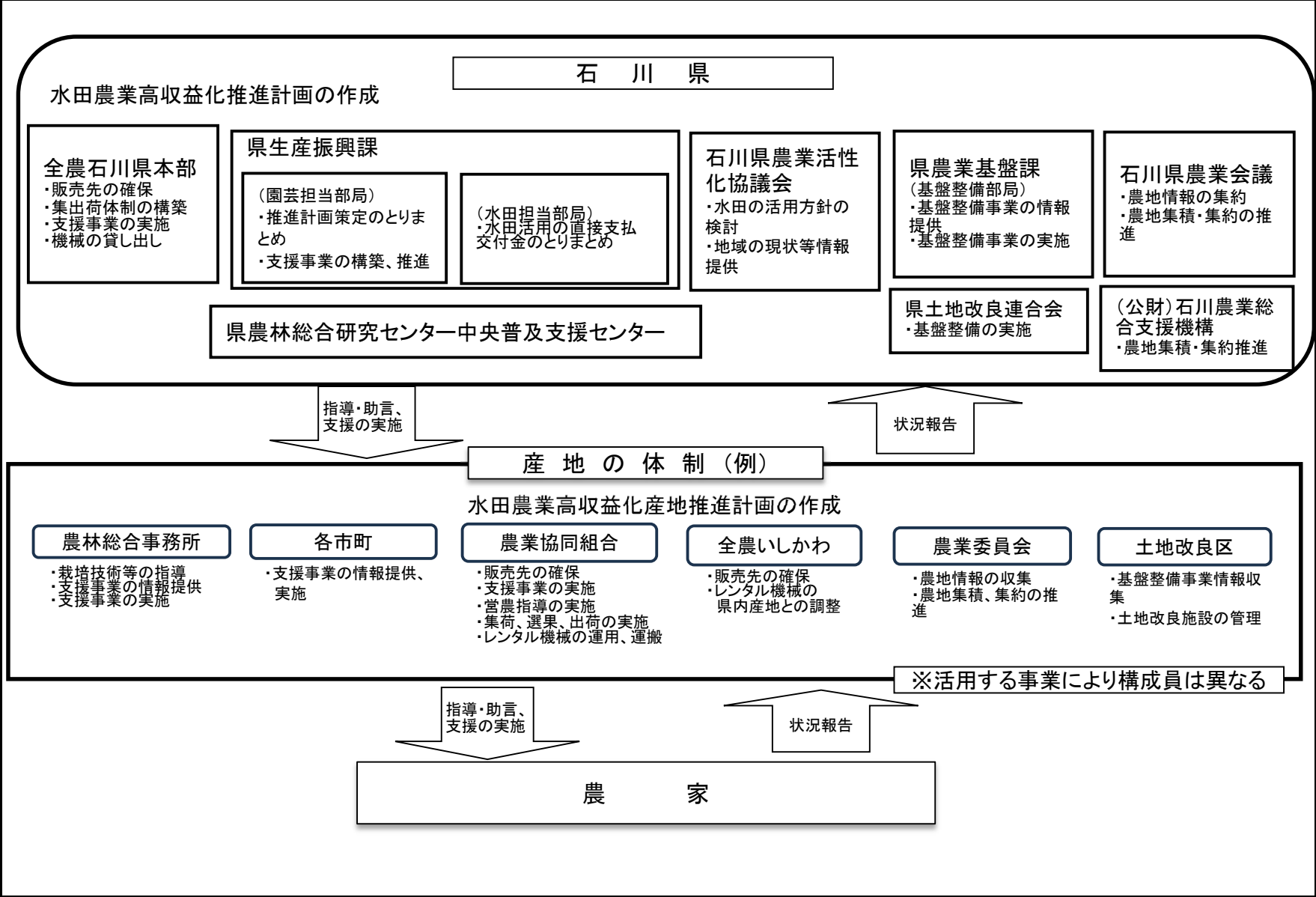
※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合、項目を分けて記載する。

※ 「選定理由」欄には、①出荷先が確保されているか、②既存産地等との競合により需給バランスに乱れが生じないか、③ロットは確保できるかなどの観点にも留意して記載する。（関係資料の添付でも可。また、審査に当たって追加資料の提出を求めることがある。）

※ 設定した目標値の妥当性が分かる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

3. 推進体制及び役割



4. 目標達成に向けた取組

(1) 品目共通の取組

県の水田園芸の推進による農業収益力向上事業(産地ブラン策定支援、新規生産者の栽培経費支援、既存生産者の規模拡大補助金)の活用、全農レンタル機械事業等を活用した新規生産者の掘り起こしにより、品目毎の作付面積を拡大しながら、品目別の集出荷拠点を中心とした広域産地の形成を図る。 生産者を指導する各地の営農指導員らを対象とした品目別ワーキングを開催し、各産地における品目ごとの減収要因や増収に向けた課題を検討し、各産地での課題解決技術の実証を支援するとともに、有効な結果が得られた技術を共有・横展開を図り、収量の向上を図る。特に、水田での園芸品目の生産には排水対策が重要であることから、「いしかわ園芸推進本部」をトップとする、広域での排水対策講習会の開催や各産地の推進チームによる巡回時の明暗渠の設置指導などを行う。更に、高温下での品目毎の栽培管理技術(病虫害対策含む)の向上などに取り組む。 実需者のニーズを踏まえた品質の維持・確保や契約内容の遵守及び契約出荷の拡大に取り組むほか、有利販売に向けた生育状況や出荷予定などの情報提供及び提供する情報の精度の向上を図る。
--

(2) 推進品目ごとの取組

品目名	取組内容			
	作付面積の拡大	収量の向上	販売額の向上	その他
ブロッコリー	・水田園芸推進事業の活用(新規生産者への資材助成や機械レンタル、前年より拡大した面積分の定額補助) ・推進地区での産地交付金の活用 ・水稻中規模農家への麦後の複合品目として導入推進 ・機械定植やドローン防除などによる省力化	・ほ場選定や明暗渠設置の徹底による排水対策 ・関係機関と連携した新規生産者への個別巡回指導 ・連作ほ場における根こぶ病の発生を抑制するための輪作などの実施	・営農指導員が行う生育調査等から導き出す出荷日予測の精度向上による有利販売の実施 ・遠隔地への出荷に向け、製氷機等を活用した品質保持に取り組み、高単価を確保する。	
かぼちゃ	・水田園芸推進事業の活用(新規生産者への資材助成や機械レンタル、前年より拡大した面積分の定額補助) ・推進地区での産地交付金の活用 ・集落営農組織や中小規模の兼業農家への複合品目として導入推進 ・機械定植や親づる1本整枝による省力化	・近年、高温により発生する日焼け果を抑制するため、日よけ資材の導入実証などを行い収量を確保する。 ・ほ場選定や明暗渠設置の徹底による排水対策 ・関係機関と連携した新規生産者への個別巡回指導	・契約取引量の遵守による有利販売の継続 ・日焼け果防止対策や排水対策により出荷・流通段階での腐敗果の発生を抑制する。	
白ねぎ	・水田園芸推進事業の活用(新規生産者への資材助成や機械レンタル、前年より拡大した面積分の定額補助) ・推進地区での産地交付金の活用 ・水稻大規模農家(農業法人)の複合品目として導入推進 ・事業を活用した収穫機械や出荷調整施設の整備などによる省力化	・高温下でも生育が止まらず、軟腐病に強い品種を導入するほか、湿害に弱いため、梅雨までに根量が確保されるよう、大苗での定植や酸素供給剤の施用などを行い、収穫量を確保する。 ・ほ場選定や明暗渠設置の徹底による排水対策 ・関係機関と連携した新規生産者への個別巡回指導	・作期の前進化を図り、市場や実需から高単価で取引される時期の出荷量を増やす。 ・収量向上による長期安定供給の実現。	
たまねぎ	・水田園芸推進事業の活用(新規生産者への資材助成や機械レンタル、前年より拡大した面積分の定額補助) ・推進地区での産地交付金の活用 ・JAや全農所有の収穫機械や出荷・調整施設の共同利用による省力化 ・中規模農家や集落営農組織の複合品目として推進	・ほ場選定や明暗渠設置の徹底による排水対策 ・関係機関と連携した新規生産者への個別巡回指導 ・病虫害防除の徹底(防除指針見直し)	・実需の要望がある経済階級での生産 ・契約取引量の遵守や貯蔵施設等を活用した長期出荷などによる有利販売	

5. 産地推進計画の作成主体

No	作成主体名	関係市町村	備考
1	能登わかば農業協同組合	七尾市、中能登町	かぼちゃ
2	ブロッコリー広域集出荷施設利用者協議会	かほく市、津幡町、金沢市、内灘町	ブロッコリー
3	能美農業協同組合	能美市、川北町	たまねぎ
4	加賀農業協同組合	加賀市	かぼちゃ、ブロッコリー
5	志賀農業協同組合	志賀町	かぼちゃ
6	石川かほく農業協同組合・金沢市農業協同組合	かほく市、津幡町、金沢市、内灘町	かぼちゃ
7	小松市農業協同組合	小松市	かぼちゃ
8	松任市農業協同組合	白山市	白ねぎ

※ 各主体が作成した「産地推進計画」を添付するものとする。

(別添2)

No.	20 - 001
策定年月	令和7年3月
見直し年月	令和 年 月

水田農業高収益化推進計画
能登わかば農業協同組合産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	能登わかば農業協同組合				
構成機関・団体名及び役割分担	中能登農林総合事務所 ・計画策定のとりまとめ ・支援事業・栽培技術等 情報提供 ・基盤整備事業の情報収集 ・支援事業実施	七尾市・中能登町 ・地域の合意形成推進 ・支援事業の情報提供、実施 ・農地情報収集	能登わかば農業協同組合 ・販売先確保 ・支援事業実施 ・営農指導実施	石川県 中央普及支援センター ・計画作成支援 ・支援事業・栽培技術等 情報提供	全農、JAグループ 石川営農戦略室 ・販売先確保 ・支援事業実施
農家					

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
かぼちゃ	生食用 加工・業務用	露地	能登わかば農協	7.7 ha (令和5年)	17 ha (令和11年)	493 kg/10a (令和5年)	795 kg/10a (令和11年)	6,688 千円 (令和5年)	22,705 千円 (令和11年)	(令和〇年)	(令和〇年)
				ha (令和〇年)	ha (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	円 (令和〇年)	円 (令和〇年)	(令和〇年)	(令和〇年)

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	20 - 002
策定年月	令和7年3月
見直し年月	令和 年 月

水田農業高収益化推進計画
ブロッコリー広域集出荷施設利用者協議会 産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	ブロッコリー広域集出荷施設利用者協議会			
構成機関・団体名及び役割分担	県央農林総合事務所 津幡農林事務所 ・計画策定の取りまとめ ・支援事業の実施 ・栽培技術指導 ・作付推進	金沢中央農業協同組合 金沢市農業協同組合 石川かほく農業協同組合 ・支援事業の実施 ・営農指導 ・作付推進	全農、JAグループ石川 営農戦略室 ・販売支援 ・支援事業実施	金沢市、かほく市、 津幡町、内灘町 ・補助事業支援 ・支援事業申請補助

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
ブロッコリー	生食用	露地	金沢中央農協 金沢市農協 石川かほく農協	5.7 ha (令和5年)	13 ha (令和11年)	400 kg/10a (令和5年)	454 kg/10a (令和11年)	9,335 千円 (令和5年)	25,378 千円 (令和11年)	(令和〇年)	(令和〇年)
				ha (令和〇年)	ha (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	円 (令和〇年)	円 (令和〇年)	(令和〇年)	(令和〇年)

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	20 - 003
策定年月	令和 7 年 3 月
見直し年月	令和 年 月

水田農業高収益化推進計画
能美農業協同組合産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	能美農業協同組合
構成機関・団体名及び役割分担	南加賀農林総合事務所 能美市・川北町 能美農業協同組合 JAグループ石川営農戦略室 全農いしかわ ・栽培技術等の指導 ・支援事業の情報提供 ・支援事業の実施 ・支援事業の情報提供、実施 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・集荷、選果、出荷の実施 ・レンタル機械の運用、運搬 ・レンタル機械の 県内他産地との調整 ・販売先の確保 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
たまねぎ	生食用	露地	能美農協	13.8 ha (令和5年)	21 ha (令和11年)	2,701 kg/10a (令和5年)	3,078 kg/10a (令和11年)	28,146 千円 (令和5年)	47,646 千円 (令和11年)	(令和〇年)	(令和〇年)
				ha (令和〇年)	ha (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	円 (令和〇年)	円 (令和〇年)	(令和〇年)	(令和〇年)

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	20 - 004
策定年月	令和 7 年 3 月
見直し年月	令和 年 月

水田農業高収益化推進計画
加賀農業協同組合産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	加賀農業協同組合
構成機関・団体名及び役割分担	加賀農林事務所 加賀農業協同組合 加賀市 JAグループ石川営農戦略室 ・栽培技術等の指導 ・支援事業の情報提供 ・支援事業の実施 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・集荷、選果、出荷の実施 ・支援事業の情報提供、実施 ・県内他産地との調整 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
かぼちゃ	加工・業務用	露地	加賀農協	25.6 ha (令和 5 年)	48 ha (令和 1 1 年)	361 kg/10a (令和 5 年)	380 kg/10a (令和 1 1 年)	20,669 千 円 (令和 5 年)	35,723 千 円 (令和 1 1 年)	(令和〇年)	(令和〇年)
ブロッコリー	生食用	露地	加賀農協	123.3 ha (令和 5 年)	142 ha (令和 1 1 年)	484.1 kg/10a (令和 5 年)	503 kg/10a (令和 1 1 年)	261,429 千 円 (令和 5 年)	296,125 千 円 (令和 1 1 年)	(令和〇年)	(令和〇年)

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	20 - 005
策定年月	令和 7 年 3 月
見直し年月	令和 年 月

水田農業高収益化推進計画
志賀農業協同組合産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	志賀農業協同組合				
構成機関・団体名及び役割分担	中能登農林総合事務所 ・計画策定とりまとめ ・支援事業・栽培技術等 情報提供 ・基盤整備事業の情報収集 ・支援事業実施	志賀町 ・地域の合意形成推進 ・支援事業の情報提供、実施 ・農地情報収集	志賀農業協同組合 ・販売先確保 ・支援事業実施 ・営農指導実施	石川県 中央普及支援センター ・計画作成支援 ・支援事業・栽培技術等 情報提供	全農、JAグループ 石川営農戦略室 ・販売先確保 ・支援事業実施
↓ ↑ 農家					

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
かぼちゃ	生食用 加工・業務用	露地	志賀農協	0 ha (令和 5 年)	10 ha (令和 1 1 年)	0 kg/10a (令和 5 年)	795 kg/10a (令和 1 1 年)	0 千 円 (令和 5 年)	13,320 千 円 (令和 1 1 年)	(令和〇年)	(令和〇年)
				ha (令和〇年)	ha (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	円 (令和〇年)	円 (令和〇年)	(令和〇年)	(令和〇年)

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	20 - 006
策定年月	令和7年3月
見直し年月	令和 年 月

水田農業高収益化推進計画
石川かほく農業協同組合・金沢市農業協同組合 産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	石川かほく農業協同組合・金沢市農業協同組合			
構成機関・団体名及び役割分担	県央農林総合事務所 津幡農林事務所 ・計画策定の取りまとめ ・支援事業の実施 ・栽培技術指導 ・作付推進	石川かほく農業協同組合 金沢市農業協同組合 ・支援事業の実施 ・営農指導 ・作付推進 ・販売支援	全農、JAグループ石川 営農戦略室 ・販売支援 ・支援事業実施	かほく市、津幡町 内灘町、金沢市 ・補助事業支援 ・支援事業申請補助

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
かぼちゃ	生食用 加工・業務用	露地	石川かほく農協 金沢市農協	4.8 ha (令和5年)	22 ha (令和11年)	253 kg/10a (令和5年)	576 kg/10a (令和11年)	1,835 千円 (令和5年)	20,955 千円 (令和11年)	(令和〇年)	(令和〇年)
				ha (令和〇年)	ha (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	円 (令和〇年)	円 (令和〇年)	(令和〇年)	(令和〇年)

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	20 - 007
策定年月	令和 7 年 3 月
見直し年月	令和 年 月

水田農業高収益化推進計画
小松市農業協同組合産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	小松市農業協同組合
構成機関・団体名及び役割分担	南加賀農林総合事務所 小松市農業協同組合 小松市 JAグループ石川営農戦略室 ・栽培技術等の指導 ・支援事業の情報提供 ・支援事業の実施 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・集荷、出荷の実施 ・支援事業の情報提供、実施 ・県内他産地との調整 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
かぼちゃ	生食用加工・業務用	露地	小松市農協	2.1 ha (令和5年)	7.2 ha (令和11年)	529 kg/10a (令和5年)	792 kg/10a (令和11年)	1,468 千円 (令和5年)	9,768 千円 (令和11年)	(令和5年)	(令和15年)
				ha (令和〇年)	ha (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	円 (令和〇年)	円 (令和〇年)	(令和〇年)	(令和〇年)

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	20 - 008
策定年月	令和 7 年 3 月
見直し年月	令和 年 月

水田農業高収益化推進計画
松任市農業協同組合産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	松任市農業協同組合												
構成機関・団体名及び役割分担	<table><tr><td> 松任市農業協同組合 ・営農指導、作付け推進 ・有利販売の強化と実施 ・支援事業の実施 </td><td> 全農、JAグループ石川、 営農戦略室 ・有利販売の強化支援 ・営農指導、作付け支援 </td><td> 白山市 ・支援事業の情報提供と実施支援 ・地域の合意形成の推進 </td><td> 石川農林総合事務所 ・支援事業、栽培技術等の情報提供 ・支援事業の実施支援 </td></tr><tr><td colspan="4"></td><td>  農家 </td></tr></table>				松任市農業協同組合 ・営農指導、作付け推進 ・有利販売の強化と実施 ・支援事業の実施	全農、JAグループ石川、 営農戦略室 ・有利販売の強化支援 ・営農指導、作付け支援	白山市 ・支援事業の情報提供と実施支援 ・地域の合意形成の推進	石川農林総合事務所 ・支援事業、栽培技術等の情報提供 ・支援事業の実施支援					 農家
松任市農業協同組合 ・営農指導、作付け推進 ・有利販売の強化と実施 ・支援事業の実施	全農、JAグループ石川、 営農戦略室 ・有利販売の強化支援 ・営農指導、作付け支援	白山市 ・支援事業の情報提供と実施支援 ・地域の合意形成の推進	石川農林総合事務所 ・支援事業、栽培技術等の情報提供 ・支援事業の実施支援										
				 農家									

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
白ねぎ	生食用	露地	松任市農協	7.4 ha (令和5年)	10.0 ha (令和11年)	736 kg/10a (令和5年)	1,021 kg/10a (令和11年)	23,079 千円 (令和5年)	37,130 千円 (令和11年)	(令和〇年)	(令和〇年)

- ※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。
- ※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。
- ※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。